

延岡市工業振興ビジョン策定支援業務 仕様書

1. 業務目的

本業務は、今後の本市の工業振興施策や地域企業の目指すべき将来像を描いた延岡市工業振興ビジョンを策定するにあたり、その策定支援業務について、業務を効果的に実施することができる者へ委託するものである。なお、委託先の選定にあたっては、プロポーザル方式による提案の募集を行う。

2. 業務内容

(1) 既存データ等の整理分析

①本市の地域産業に関連する統計データ等を収集し、内容を把握するとともに整理分析を行う。

②国が提供する地域経済分析システムを市が活用するに際して、必要な助言を行う。

(2) 本市産業の現状分析支援

本市の地域産業に関する現状分析を行うにあたって、以下の①、②に係る調査分析等を行う。

①市内関連企業（約500社を想定）へのアンケート調査の実施

・郵送にて市内関連企業へのアンケート調査を行う。アンケート調査対象企業については、本市が指定する約80社に加え、本市を中心とする製造業、及び企業活動の中に何かしらの製造過程が含まれる企業。並びに、製造業との関連の深い企業等のほか、情報サービス及び道路貨物運送等サービスも含め、本ビジョン策定において関連のある企業を選定、抽出する。

・アンケート内容については、延岡市工業振興課（以下、当課）が平成24年度より実施している訪問調査事業を参考に、当課と協議しながら素案を作成する。

②アンケート調査結果の分析

・アンケートを集計し、結果の分析を行い、集計及び分析結果を取りまとめた資料を作成する。

(3) 審議会（計4回を予定）への出席

・委託先は第1回～第4回の審議会に出席し、必要に応じて発言するほか、議事録の作成等の運営支援を行う。

・当課と協業の上、審議会に提供する資料を作成し、事前に当課宛送付する。

(4) ワーキンググループ（計7回を予定）への出席

・委託先は第1回～第7回のワーキンググループに出席し、必要に応じて発言するほか、議事録の作成等の運営支援を行う。

・当課と協業の上、前回ワーキンググループの意見等を参考に、提供する資料を作成し、事前に当課宛送付する。

(5) 本市工業の将来展望に係る調査分析等

- ・本市工業の振興に向けた現状と課題を整理し、本市の地域特性を踏まえた目指すべき将来の方向性を提示する。
- ・米国のトランプ政権の動向や、熊本県への TSMC 進出、企業の人材不足の現状等、外部環境の影響等を踏まえたものにする。

(6) 数値目標・評価指標の設定に関する調査・分析等

①数値目標・評価指標の設定

- ・本ビジョンに基づく取組の成果・進捗状況を把握するための数値目標や評価指標の設定について、体系的な整理を行うとともに、各数値の設定と根拠の整理を行う。

②ビジョンの具現化に向けた取り組み整理やPDCAサイクルの検討

- ・本ビジョンの実効性を高めるため、今後取り組むべき事項を整理するとともに、PDCA サイクルを導入した数値目標・評価指標の計測方法や組織体制の検討を行う。

(7) 延岡市工業振興ビジョン全編、及び概要版、説明資料の作成

①延岡市工業振興ビジョン全編、及び概要版の作成

②延岡市工業振興ビジョンの説明資料の作成

3. 成果品

①業務内容(1)～(6)の各項目に関する業務報告書(電子データを含む)

②業務内容(7)①のビジョン全編、及び概要版の電子データ

③業務内容(7)②の説明資料の電子データ

4. 業務委託期限

業務委託期限は、契約締結日から令和8年3月6日までとする。

5. その他

- (1) 受託業者は、本業務にて知り得た個人情報について、他に漏洩することなく適切に処理しなくてはならない。
- (2) 受託業者は、本業務において、市より貸与される資料及び受託業者が収集した資料について、その重要性を認識し、良識のある判断に基づき破損、紛失、盗難等の事故のないように適切に取り扱うこと。
- (3) 受託業者は、委託業務を円滑かつ適正に進めるため、打ち合わせ協議は、必要に応じてその都度行うこと。
- (4) 受託業者は、本業務を一括再委託しないこと。
- (5) 業務における成果品およびデータ等を含むあらゆる制作物について、延岡市が著作権を持つものとし、市が自由に加工、複写、増刷等を行い公表できるものとする。
- (6) 本仕様書に明記されていない事項及び疑義を生じた場合は、市担当者と協議し支持を受けるものとする。